



福県医発第270号（地）

平成25年4月19日

各医師会長 殿

福岡県医師会

会長 松田 峻一 良

（公印省略）

第30回糖尿病 Up・Date 賢島セミナーの開催について（お知らせ）

標記セミナーの開催について、糖尿病 Up・Date 賢島セミナー準備委員会より、別紙の通り通知がありましたので、ご案内申し上げます。

記

【第30回糖尿病 Up・Date 賢島セミナー】

1. 日 時 平成25年8月24日（土）、25日（日）
2. 場 所 志摩観光ホテル
〒517-0593
三重県志摩市阿児町賢島 Tel 0599-43-1211
3. 参加費 50,000 円（proceedings 代含む）
※8月24日の夕食及び25日の昼食については事務局において用意されます。
4. 参加申込 官製はがきに氏名、所属、住所、電話番号を明記の上、下記事務局までお申し込み下さい。
5. 事務局 中部ろうさい病院 堀田 饒
〒455-8530
名古屋市港区港明1-10-6
Tel：052-652-5511 Fax：052-652-5623
6. 後 援 日本糖尿病学会 日本医師会 愛知県医師会 岐阜県医師会
三重県医師会

小郡三井医師会より

学術・生涯教育担当理事 権藤秀之
会長 蒲池 壽

平成 25 年 3 月吉日

松田 峻一良 殿

(申請者)

事務局：名古屋市港区港明 1 丁目 10 番 6 号

中部ろうさい病院

団体名：糖尿病 Up・Date 賢島セミナー

準備委員会

代表者：堀田 饒



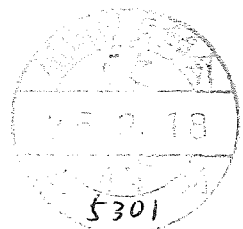
第 30 回糖尿病 Up・Date 賢島セミナー広報依頼書

このたび 第 30 回糖尿病 Up・Date 賢島セミナー準備委員会では、29 年にわたる当セミナーが好評につき、引き続き第 30 回セミナーを平成 25 年 8 月 24、25 日の両日、本準備委員会の主催、並びに日本糖尿病学会、日本医師会、愛知・三重・岐阜の各医師会の後援により別紙の要領にて開催することになりました。

つきましては、貴医師会の広報機関を通じて、当セミナー開催に関する広報をお願い致したく存じます。

何卒よろしくお願い申し上げます。

理事会協議



第30回糖尿病 Up・Date 賢島セミナー

糖尿病の我が国における患者数は、約890万人で予備軍を入れると約2,210万人とも言われております。今や国民病の感となりました糖尿病の恐ろしさは、糖尿病性合併症が患者に与える苦痛あるいは生命の短縮にあるといえます。この増加の一途を辿る糖尿病に、いかに対処するか、医師をはじめとした医療チームに課せられた責任は大きいものです。恐るべき本症への対応には、単に糖尿病専門家に任せるだけではなく、進歩の著しい知識を医療一般に関与する全ての人々が理解し治療の術を身に付けることが何よりも重要ではないかと考えます。

先生方も先刻御承知の様に、2006年12月20日国連総会に於いて“糖尿病に関する決議”が採択され、11月14日は毎年“世界糖尿病デー”と定まりました。11月14日の“ブルーライトアップ”は恒例となり昨年も世界各地で実施され、糖尿病への関心が一層高まって来ています。そんな今、参加されます先生方により新しい、直ぐ役立つ糖尿病にまつわる情報を、本セミナーを通してお届け出来ればと願っています。

25回からはじまりました新しいシリーズのテーマは、“糖尿病診療のイノベーション”とし、世話人一同糖尿病に関する知識が幅広い人々に普及するよう努めたいと念じております。

第30回の今回は“エビデンスにみる糖尿病対策のイノベーション”ーより良い診療を目指したベンチマーカー”というタイトルで下記のように開催することになりました。糖尿病に興味をお持ちの方に多数参加していただけますよう、ここに御案内申し上げます。

代表世話人 堀田 饒

記

テ ー マ	エビデンスにみる糖尿病対策のイノベーション ーより良い診療を目指したベンチマーカー
日 時	平成25年8月24日（土）、25日（日）
会 場	志摩観光ホテル 〒517-0593 三重県志摩市阿児町賢島 TEL 0599-43-1211
セミナー記録	セミナーの記録は一冊の本にまとめられ出版されます。
参 加 費	50,000 円。proceedings 代を含みます。（※宿泊費は含まれておりません。）また、8月24日の懇親会をかねた夕食、及び8月25日の昼食を事務局にてご用意させていただきます。
参加申し込み	官製ハガキに氏名、所属、住所、TEL を明記の上、事務局までお申込み下さい。（参加人数は100名にて締切らせて頂きます。）
世 話 人	堀田 饒 （中部労災病院） 清野 裕 （関西電力病院） 柏木 厚典 （滋賀医科大学） 門脇 孝 （東京大学） 中村 二郎 （愛知医科大学）
後 援	日本糖尿病学会、日本医師会、愛知県医師会、岐阜県医師会、 三重県医師会
事 務 局	中部ろうさい病院 堀田 饒 〒455-8530 名古屋市港区港明1-10-6 TEL: 052-652-5511 FAX: 052-652-5623

第30回 糖尿病 Up・Date 賢島セミナー プログラム
“エビデンスにみる糖尿病対策のイノベーション”
—より良い診療を目指したベンチマーカー—

第1日目 (8月24日)

14:00~14:10 開会の辞

14:10~16:30 セミナーⅠ：血糖コントロールはいかにあるべきか

司 会：堀田 饒 (中部ろうさい病院)

14:10~14:40

講 演：エビデンスに基づく病態に応じた血糖コントロールとその指標
羽田 勝計 (旭川医科大学)

14:40~14:50

発 言：1. 1型糖尿病と血糖コントロールの留意点
内潟 安子 (東京女子医科大学)

14:50~15:00

2. 合併症併発者と血糖コントロールの留意点
植木 浩二郎 (東京大学)

15:00~15:10

3. 高齢者と血糖コントロールの留意点
谷澤 幸生 (山口大学)

15:10~15:20 Coffee Break

15:20~16:30 総合討論

16:30~17:00 症例検討のセミナー：困った症例

司 会：堀田 饒 (中部ろうさい病院)

症例呈示：小内 裕 (中部ろうさい病院)

コメンテーター：羽田 勝計 (旭川医科大学)

：加来 浩平 (川崎医科大学)

17:00~17:20 休憩

17:20~19:20 会食・懇親会

司 会：吉川 隆一 (滋賀県健康福祉部参与)

ディナースピーチ：＜遺伝因子からみた糖尿病＞

南條 輝志男 (和歌山労災病院)

19:20~19:40 休憩

19:40~22:00 セミナーⅡ：薬物療法の選択はいかにあるべきか

司 会：清野 裕 (関西電力病院)

19:40~20:10

講 演：エビデンスに基づく病状に応じた薬剤選択とそのすすめ方
門脇 孝 (東京大学)

20:10~20:20

発 言：1. α -GI と BG 剤の効果的な使い方とは
荒木 栄一 (熊本大学)